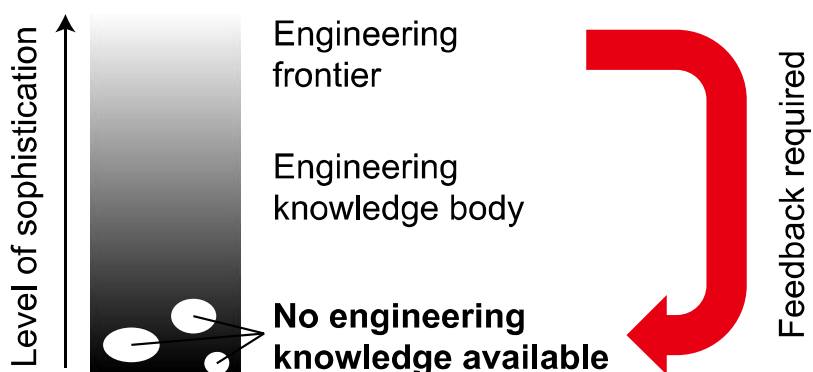


# 「アジアのノンエンジニアド建物の災害リスク低減のための分野横断的アプローチの提言」

開催日時：平成 26 年 10 月 25 日（土）10 時 00 分～12 時 00 分  
平成 26 年 10 月 27 日（月） 9 時 00 分～16 時 30 分

場所：10 月 25 日 京都大学宇治キャンパスきはだホール  
10 月 27 日 同おうばくプラザ・セミナー室 4



ノンエンジニアド建築の工学的知識体系の創出



フィリピンのノンエンジニアド住宅

主催：京都大学防災研究所  
協力：SEEDS ASIA, 京都大学地球環境学堂

## 趣旨

台風や竜巻、洪水などの気象現象あるいは地震活動により、アジア地域の建物は甚大な被害を受けている。特に、ノンエンジニアド建物と呼ばれる、専門家の手に依らない建物が人的被害の拡大を招いている。したがって、人的被害を効果的に低減するためにはノンエンジニアド建物の性能を向上することが必要であり、実際、被害低減に向けて様々な活動が行われているが、技術的・経済的・社会文化的な制約により思うように災害が低減されていないのが現状である。

そこで、第1部として海外での実務経験に富んだ講師を招聘し、建築防災を取り巻く環境の全般についての特別公開講演会を催す。続く研究集会では、ノンエンジニアド建物に焦点をあて、第2部ではノンエンジニアド建物の実情を国別・災害別に報告し、国あるいは災害特有の問題点と国・災害を超えた共通の問題点を明確にする。第3部では、現在進行中のプロジェクトのアプローチを紹介する。具体的には、ノンエンジニアド建物の性能評価とそれに基づく改良設計法の確立、工学教育による専門家育成、市民との対話を通じた防災教育、災害復興支援などのアプローチである。第4部では、報告・紹介を踏まえ、共通の問題点に分野横断的にアプローチするための枠組みについて議論し、ノンエンジニアド建物の災害リスクの低減に向けた、今後の活動の方向性を提言する。

西嶋一欽（京都大学防災研究所・准教授）  
倉田真宏（京都大学防災研究所・助教）

## プログラム

平成 26 年 10 月 25 日（土）

### 第 1 部 特別公開講演会

10:00 「シンガポールで建物をどう作るか？」

清水建設株式会社 建築事業本部 生産技術本部 印藤正裕氏

講演要旨：海外で建物を作るということは国内で作るのとは違った様々な困難さがあります。本講演では、まずシンガポールの国の成り立ち、国情とそれに関わる建設行政の実態を解説いただき、そこにおける建設マネジメントの違い、日本企業の優位性と弱点、現地で適用した各種工法の紹介などをさせていただきます。特にチャンギ空港の第3ターミナル建設工事の事例を中心に、その全長 215m の巨大鉄骨トラスや特殊な機能を持つ屋根/天井の作り方について、行った者にしかわからないエピソードも交えて楽しく解説します。

10:45 「ミャンマーの防災教育とその課題」

NGO SEEDS ASIA ミャンマーオフィス 鹿田光子氏

講演要旨：2008 年の巨大サイクロン・ナルギスの襲来によって、甚大な被害を受けたミャンマー。当時の状況と復興のプロセスを「防災リテラシー」に焦点を当てて紹介し、公共インフラの不整備、基礎教育の不足、情報開示の進まない当該国において、「届かない」情報をどのように伝えるか、神戸発の NGO が当該国で展開する防災教育の工夫に迫ります。

11:30 「海外組若手教員が語る」

京都大学防災研究所 西嶋一欽・倉田真宏

講演要旨：本講演では、スイス連邦工科大学、ジョージア工科大学で博士号を取得した若手教員二人が、海外での建築工学教育とその実務へのつながりを、それぞれの経験を踏まえつつ対談し、日米欧それぞれの防災・減災に関するアプローチを紹介、比較します。

12:00 第 1 部閉会

## 平成 26 年 10 月 27 日（月）

9 : 00 研究集会の趣旨説明： 西嶋一欽（京都大学防災研究所・准教授）

### 第 2 部 アジア各国のノンエンジニアド災害・防災の実情

9 : 15 開発途上国での強風・突風被害 田村幸雄（東京工芸大学・教授）

9 : 45 ノンエンジニアド住宅の地震被害とその特徴及び課題  
檜府龍雄（JICA・シニアアドバイザー）

10 : 15 インドネシアの防災・復興まちづくり（仮）  
神吉紀世子（京都大学建築学科・教授）

10 : 45-11 : 00 リフレッシュメント

11 : 00 日本のノンエンジニアド建築 西村宏昭（京都大学防災研究所・研究員）

11 : 15 ミャンマーでの自然災害 Khaung Zaung（京都大学防災研究所）

11 : 30 フィリピンでの台風被害 Liezl Raissa E. Tan（フィリピン大学）

11 : 45-13 : 00 昼食

### 第 3 部 分野横断的アプローチに向けて

13 : 00 ミャンマーの防災と NGO の役割 鹿田光子（SEEDS Asia）

13 : 20 JICA・ミャンマー工学教育拡充支援プログラム  
白土博通（京都大学工学研究科社会基盤工学  
専攻・教授）

13 : 40 保有性能の低い建物の被災時の利用再開について  
倉田真宏（京都大学防災研究所・助教）

14 : 00 住民参加型住宅再建の取組みとその課題  
落合知帆（京都大学地球環境学堂・助教）

14 : 20 ノンエンジニアド建築とコミュニティ防災  
岡崎健二（京都大学地球環境学堂・教授）

14 : 40 ノンエンジニアド建築の工学化 西嶋一欽（京都大学防災研究所・准教授）

15 : 00-15 : 15 リフレッシュメント

### 第 4 部 リスク低減のための提言

15 : 15 ディスカッション

16 : 15 レゾリューション

16 : 30 閉会